

伝統文化に触れて

11/6 史跡めぐり・長井紬ワークショップを開催

致芳地区内の各史跡をめぐるイベント「グルっと！致芳ふるさとウォーキング」を開催し、20人が参加しました。これは、今年度整備が完了した「致芳ふるさとめぐり」を活用したイベントで、各史跡看板に掲載しているQRコードを読み取りとりながら、その云われや歴史を学ぶ企画です。今回は、「成田・西五十川南部編」と題し、約6キロのコースを3時間かけて巡りました。途中の休憩ポイントでは、斎藤麩屋さんと日進堂さんの美味しいスイーツを堪能しながらの町歩きとなりました。今後は、モデルコースづくりを行い、定期的に開催したいと思います。

また、コミセン内では、「長井紬」を活用したワークショップを開催しました。講師に白鷹町の黒澤和子先生をお迎えし、11名が「うさぎのストラップづくり」を体験しました。当館では、昨年度より長井の伝統産業である「長井紬」に焦点を当て「地域の宝」を見直すきっかけづくりを行っています。また、会場には、織元2社の反物や着物の展示スペースを設け、来場者の興味をそそりました。



QRコードを読み込み、史跡を学ぶ



身近なところに観光スポットが



長井紬を活用したワークショップ



岡鼠原の奥様方の力作！



織元の職人展は大好評



ポピーさんに教わった寄せ植え♪

りんごに癒されて♪ 秋雨の中、第62回一日八里 実施！



雨宿りしながらの朝食



腹いっぱい♪食べ過ぎちゃった！



最上川を見ながら白鷹散策



雨も止み、元気回復！

10月16日（土）、「第62回一日八里（秋の陣）」を開催しました。今回は、小学1年生で初めて歩いた子から70代までの幅広い年齢層の皆様にご参加いただき、総勢53名で歩きました。コミセンを出発し、白鷹町スポーツ公園↓高岡↓荒砥コミセン↓荒砥橋↓鮎貝・横田尻の田んぼ道を歩く比較的長めのコースを設定し、雨が降りしきる中、概ね八里（32キロ）の道のりを完歩しました。今回のメインはなんといっても「りんごもぎ体験」でした。ALL致芳市でお馴染みのBEARS（ベアーズ）さん（白鷹町高岡）にご協力いただきました。参加者は、美味しいりんごを頬張りながら前半の疲れを癒しました。後半は雨も止み、足取りも軽やかに参加者にも笑顔が見えました。

今回もゴール後の温泉入浴と慰労会を自粛しての開催となりました。次回春の陣は4月29日（金）に行います。ぜひご参加ください。